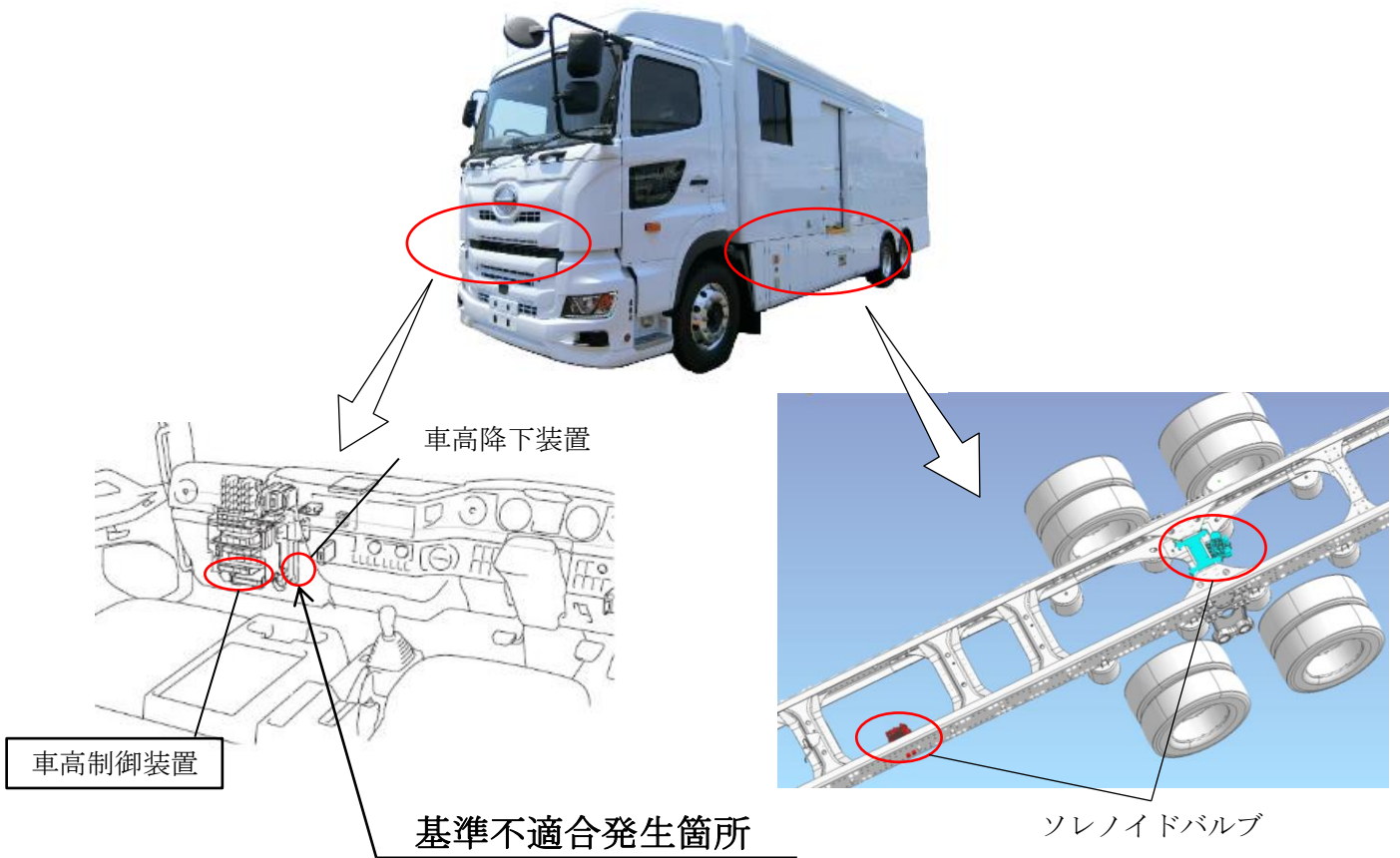


改善箇所説明図



注： は対策用電気回路を追加する部位を示す。

停車作業用の車高降下装置を取り付けた車両において、制御回路の設計が不適切なため、

①車高を降下すると車高制御用ソレノイドバルブが作動し続けソレノイドコイルが過熱し断線することがある。そのため、車高降下状態から復元できず、走行できなくなるおそれがある。

②車高降下時にエアサスECU電源を遮断するため異常を検知し警告表示する。

改善の内容： ① 全車両、車高制御装置に対策用電気回路を追加するとともにソレノイドバルブを良品に交換する。

② 全車両、車高制御装置に対策用電気回路を追加する

識別:改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカ付近にNo. 5344のステッカーを貼付する。